

【刊夕】日一十三月八



加五稅郵錢十五月一 錢貳金部一價
 [刊休日祭曜日] 錢五訂語字21號5料告販
 治文崎川 人刷印人輯編筆行發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社聞新日每警常 所行發
 社合式株刷印日每警常 所刷印

迷悟の二邊

眞繼雲山

(上)

夏の日盛りに、樹間の蟬が
 ミーンマイ〜と鳴いてゐる。
 人間の千言萬語に比して
 頗る單調ではあるが、そ
 こに蟬の人生觀、いや蟬生
 觀を見ることが出来る。

蟬には迷ひが無いから悟り
 がない。たゞ夏の日盛りの
 暑いのを暑いまゝに眺めて
 ゐるだけである。柳を緑に
 見、花を紅に眺めてゐるの
 だと言ひたいが、彼れは然
 うした人間的な思慮分別を
 すら離れてゐるのだ。

悟りとは本來、斯くの如き
 ものだと思ふ。
 迷ひといふ言葉に對して、
 假りに悟りといふ言葉を立
 て、見るのであるが、本然
 のすがたに迷悟といふもの
 はない。迷ひとか悟りとか
 いふものは本來もと〜有
 りはせんので、たゞ人間の
 思慮分別を左様に分類し、
 命名してゐるに過ぎないの
 である。
 時々、皆様から、悟りとは
 何か、佛法とは何であるか
 を唯だ一言にして説明せよ

と注文されるが、悟りとか
 佛法とかいふ實体は何もあ
 りはせぬ。たゞ天然自然の
 實相を、實相のまま、誤りな
 く見るのが悟りであり、間
 違つて見るのが迷ひである
 その誤りなき觀法の手段方
 法を示されたものが正覺に
 到らしむる指導原理として
 の佛教である。

文藝募集

世間相を大別すれば有無の
 二邊となるが、世間の人は
 有執の嶺を越ゆれば無の世
 界が開けると思ふてゐる。
 しかし有ありての無。無あ
 りての有である。碎いて言
 へば亭主ありての女房女房
 である。

水明夏行句抄 (第三回)

肩をうつ夏帽大きく泳ぎけり
 道端の藜埃りて蒸す日かな
 蕊頭に紫薄き藜かな
 砂畑に雨濕るなし藜摘む
 渡邊龍膽女
 夏帽に散る磯浪のしぶきかな
 一本の向日葵高き藜かな
 青藜むしばめる葉の眞黄なる
 そくばくの雨降り去りし藜かな
 渡邊何鳴
 あかぎの雨に傘傾けて行き交へり
 夏帽子微臭きまゝかぶりけり
 青々としげりて雨の藜かな
 夏帽子またあらはれし樹海かな

■ 産名城磐 ■
新築貯蓄
 最優最大日本生命平代理店
 志賀盛榮
 平四丁目 電話二二三番

魚問屋

專 門
 婦 産 科 科
 花 柳 病 科
 ◎入院應需
井坂醫院
 平町田町 電話五五九番

貸切の●●●
 御用命は?
 獅子吼(四四九)ノ勢デ
 眞先ニ……………(マツサキ)
 ミニクニ
 三九二タクシーへ!!!
吉田眼科病院
 平紺屋町、電話六八番

第一回 郡下模型飛行機競技大會
 主催平町 いづみや玩具店
 後援平町 常磐毎日新聞社
 日 昭和六年九月二十日(日曜日)當日天候
 不良の際は次の日曜日
 一、場 所 平第一小学校々庭
 二、参加資格 當店より御買上の方なれば誰人を問はず参加出来る
 三、参加申込 開催前日迄に當店へ御申込の上参加券を御請求下さい
 四、参加飛行機 種類を問はず當店より御買上の材料にて自作したる物に限る事
 五、競技 競技は距離及び耐空時間によつて之を定め飛行回数は一機三回とし一名にて二機迄差支へなし但し機体の長さ二尺以上(A)二尺以下(B)の二組に分つ
 六、審査 審査は係員に一任し、不平を申出ざる事
 七、賞品 美術置時計 一個
 一等 大正琴 一個
 二等 活動寫眞機 一個
 三等 ハーモニカ 一個
 四等 カメラ 一個
 五等 等外の参加者にも全部記念品を贈呈す
 尚詳細は主催店へ御問合せ下さい印刷物を差上ます
 何んでも揃つて一番安い
玩具店へ

専門 内科一般
 宅診 内科は何でも診療致します
 往診 呼吸器病ばかりではありません
 平町南町六五
川井内科診療所
 電話一八一番
 醫學士 川井重之
 女醫 川井安子

吉田眼科病院
 平紺屋町、電話六八番

月曜言論

縣社の寄附金未收整理

縣社子鐵倉神社の社總代が殘暑厳しい折柄を汗だくになつての寄附金未收整理は、誠に御苦勞千萬に感ずるのである。今や殺人的と迄云はれる不景氣のドン底に當つて、寄附金の納入は寄附者側から云ひば泣面に峰であるかも知れぬ、夫れ丈に整理に當る人々は一層の困難を嘗めて居るのである。縣社の新築は好景氣時代の計劃であり、従つて氏子も當時の財力を標準として夫々寄進に應じた、故に當時三百圓の寄附額應諾を今日の整理に際しては百圓の納入に依つて棒引と爲すも金の價值から云ひば無理ならぬ次第であり更に全然今日に至つては納入に耐えずと爲して拒否する、も又止むを得ないと思ふ、されど是れは今日迄納入の誠意を有しながら然も寄附すべき力を持たなかつた人々に當てはまる言であつて、實際に力があるに拘らず幾度請求されるも理由なく納入の時季を徒らに送らして居た者に對しては左様な特免的な恩恵を蒙らしむる必要がないのである、聞く處に依れば未納者中の一部には實際其の負擔に耐えない窮狀に在る者もない譯ではない、而し夫れは極く少數に限られて居る人々であつて、多くは財産家にして金

若松、萩原、赤津(周) 三氏の出馬内定 昨日若松派會合

石城民政派の自家我れに在りと稱する若松派にては昨日午後一時より南町民政クラブに於て縣議候補者内定の幹部會を開き、歸省中の比佐代議士の激勵演説あつて吉田五平氏を選挙對策委員長に擧げ協議に入り現縣議若松美三氏の再選及び萩原義雄、赤津周一

自動車事故防止策 各所へ注意の立札

平署管内の自動車交通は營業者數自動車數等に於いて第一位に在るが従つて自動車に依る事故夥しい數字を示してゐるので平署及び福島縣自動車協會平支部員は共力して極力事故防止に腐心しつゝあるが其結果先般來より交通頻般な箇所及交叉点踏切等重要地点

相場や、高値

初取引の状況

石城郡下の初秋繭は漸く盆を過ぎたので遂かに出荷多くなつて來たが昨年よりも繭品質良好であるが品不足の爲め昨日より開市した四倉、植田兩繭市場の初取引相場はやゝ高値を示し養蠶家にとつては福音をもたらしめてゐるが兩市場三十日の初取引は左記の如くである

ラヂオ機具の無料巡回診査

九月中の分 仙臺放送局では九月中旬におけるラヂオ機具無料巡回診査の開設場所及日程を去る二十八日發表したが石城郡内の分左の如し 勿來町(十二日) 勿來郵便局長宅

平町映畫界

有聲座 東亞キネマ「都會を縫ふ針」◇同「菊一文字天誅黒馬隊」◇帝キネ「ごろつき船」前篇 △新川町十一 林壽重氏三男日出雄

秋忍びなつかしき 學園スナツプ

窓をうつ落葉の音に 二学期愈々あすから 夏休みも今日でおしまひー 惜し氣持を抱きながら

好間村(十三、十四兩日) 猪狩万一方 因に診査時間は午前十時より午後四時迄である

海からも山からも様々なロマンスを拾つて夏草の蔓伸びたグラウンドに胡蝶の如く集ひ寄るなつかしさはおよそ櫻ヶ丘あたりの濃やかな學園情緒である

近代的でない加重な宿題も果して日やけた児童達の可憐な顔から先生へ呼びかける健康な挨拶もあどけなくまこと樂しき風景である

× 街上にボーイズ・エンド。ガールズの姿が朗らかに並んでゆく秋の學生スナツプを人々は待つとしもなく待つてゐた筈である

昨夕平驛構内にて

機関車衝突大破す

機関手二名生命危篤

常磐線近來の大椿事

昨夜午後七時頃平驛構内城山踏切先十米の地点にてD型五〇一〇三號機関車が貨車を連結する爲めの入替作業中緩衝方面より逆進し來つた八七〇四號單機列車と突如側面衝突しD型は横倒しに轉覆單機列車は炭水車のみ轉覆同機関手石城郡草野村大字下神谷居住中根誠(三〇)同助手同郡神谷村中神谷居住志賀壽位(二七)の兩名は頭部及び胸部に瀕死の重傷を負ひ高久病院に搬送されたが機関車衝突の際蒸氣噴出の爲めに轟然たる大音響を發したので折柄宵の口とて驚いて駆付けた人々が周圍に黒山を築いた

運轉系統亂れて

各列車發着遅る

修理工事今朝成る

椿事突發と共に平保線區及び機關庫にては管内湯本、綴、小川の各保線工夫約六十名を非常召集すると共に高萩保線區より六十名の應援を得急報に接して急行し來つた岡本水戸運輸所長、田中同運轉主任指揮の許に復舊工事に大車輪の活動を開始し一方平町消防組、平青年團等も出動群集警戒に當る等大混雜を呈し平驛午後八時五十分上

單機々關車の

速力を出し過ぎて

遂にこの慘事

原因は前記單機々關車が定期の時間よりも約二分早く平驛構内に向つて進み來つた爲め同驛にては直ちに

停止信號を掲げたるも時既に遅く急停車する事が出来ず惰力で滑走し來り此の椿事を出來したるものにて前記機關手及助手の他D型の機關手平町舊城跡三の丸居住鈴木熊三(四七)助手同町揚

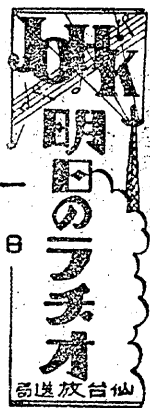
選挙が近づきました

門標は出てゐますか

猛烈な文書戦に備へ

平局で有権者へ注意

秋訪れて漸やく縣議戦塵も隨所に揚りつゝある折柄選挙關係通信の激増に對する取扱方法に關し萬全を期すべく平郵便局では其の筋と協定して目下夫々準備中であるが郵便電報の配達遅延若しくは配達不能等の事故は概して門標の無掲出に因る場合多いため今般左の如く一般有権者の注意を促す處があつた



明日のラジオ

今晩は北東の風曇り驟雨が降り曇り時々薄日も

前九、〇〇 氣象通報
前九、一〇 「震災八年追悼法要状況」本所震災記念堂より中繼
前一、五五 打鐘三点
本所震災記念堂より中繼
東京市長 永田秀次郎
後〇、〇〇 菅絃樂 東京ラヂオオーケストラ 指揮 平野主水
後〇、四〇 全國ニュース 河北新報社 ニュース 氣象通報告知事項
後二、〇〇 家庭講座(震災記念) 大震災と迷兒收容の話 岩村清四郎
後三、四〇 氣象通報
後四、〇〇 全國ニュース 河北新報社 ニュース
後六、〇〇 (子供の時間)

お話「心のネヂ」安部季雄
後六、三〇 夏期英語講座「中等科、第三講の四」増田綱
後七、〇〇 全國ニュース 官廳ニュースを含む 河北新報社 ニュース 氣象通報告知事項 番組預告 生蘭相場
後七、三〇 記念講演「新興國民の氣力」子爵齋藤實
八、〇〇 長唄「四季の山姥」
後八、三〇 小唄唄田村小歌 三味線 田村てる壽
後八、四五 新講談「榎本釜次郎」第一席藤伊遊痴

今晩の部
後六、〇〇 (子供の時間) ラヂオスケッチ「動物園々遊會」北村兒童歌劇協會
後六、三〇 趣味の科學知識「木伊乃の話」醫學博士 高田義一郎
後七、〇〇 全國ニュース (官廳ニュースを含む) 河北新報社 ニュース 氣象通報告知事項 番組預告 生蘭相場

明日の部
前六、三〇 ラヂオ体操

無錢飲酒男
大あばれ

便壺で溺死

土臺居住根本金定(三)同石城郡内郷村御厩野一(三七)の三名は擦過微傷である尙ほ此の事故の爲めに生じた損害は約一萬五六千圓と稱され常磐線最近に於ける大椿事である

る如き事故は門標の無掲出に因ること不尠其蒙る相互の不利益は甚大なるものとす
一、殊に近く行はるゝ縣會議員總選舉關係の通信は相當激増すべきに付き此期には配達者の臨時雇入を要する關係上誤配達若しくは其他の事故防止の爲めにも門標無掲出の向は此際是非せられ相互の利便を圖られ度ひと
一、門標には戸主及有権者其外町名共加記せらるれば一層利益とす

石城郡飯野村大字 荒川宇島田五三小黒清三郎(四三)は昨夜九時半平町才植小路飲食店木下ツル方で三圓餘の飲酒をした擧句いざ支拂になると俺は一錢もない盆だから勉強しろと云ひ家人が断るや茶器徳利等を投げ付け暴行を働いたのを急報により駆け付けた平署員に検査する

石城郡江名町北町六二日雇業宮城縣名郡玉浦村字下郷生渡邊徳助の長男昇一郎(四三)は廿九日午前八時頃自宅前で遊戯中便所に入つたが踏板を踏外し便壺にて溺死してゐるのを同所金成ツルが發見し大騒ぎとなつたが遂に蘇生しなかつた

開成山球場に

平代表奮戦す

遂に二位を獲得

縣下都市對抗野球戦は昨卅日午前八時より郡山市開成山球場で行はれたが参加都市チームは平町代表平俱樂部部他は郡山、白河の二代表

これは二箇所で石城郡湯本町字作道居住無職後藤太四郎(四九)は昨卅日午後六時頃平町養食店大和田アサ方に於いて酒飲して代金を支拂はず飛出し其足で白銀町飲食店藤見藤太郎方で同様代金を支拂はず飲酒逃走せんとしたのを平署員に逮捕さる

小説



(二十三)

渡邊 默禪 作
布施平八郎 畫

【載轉禁】

俠妓歌治 (9)

川島が答へた。

『すると結局いくら利益だね、計算は』

『六十萬なにがしよ。』

『そいつを三人で三割か。』

『残り話が旨過ぎてみよりの悪いな』

『そんなことを云ふ柄ぢやあるまい、ハハ……』

疑つとなつて聞いてゐた歌治の心は焔のやうに燃えさかつた面憎い人たちの前に出て刹那の間なりとも顔を合せてゐるのは劫腹この儘歸つて了はるか、寧そのこと飛込んでずばりと面皮を剥いでやらうか、いやそれも考へ物だどとつ追ひつ思ひ惑つてゐる後に、ぱたりと庭下駄を曳摺る大きな足音が聞えた。

『忽ち驚く大蛇の道に當つて横たはるを、劍を抜いて斬らんと欲すれば老松の影……ゲ』

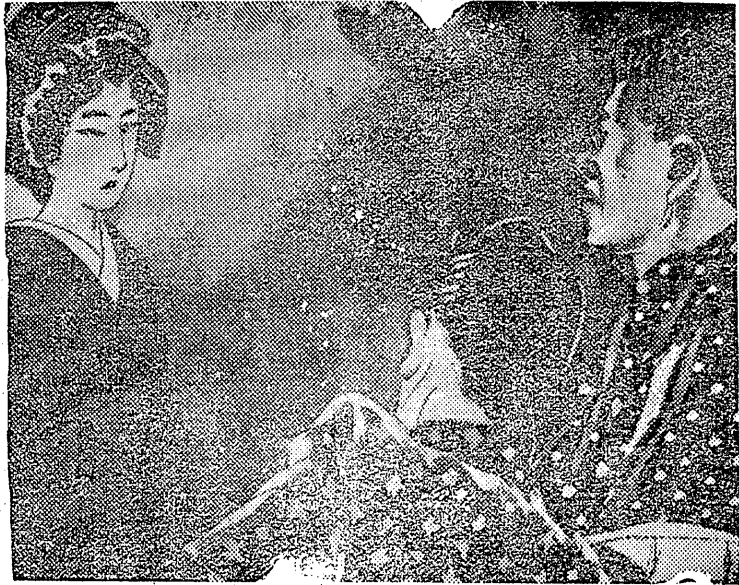
二階で暴れてゐた手間だハツと思つて小蔭に避くる間もなく突然飛蒐つた二人の男にぐつと小腕を捻ぢあげられた。

『こらッ、女、ささま、何んぢや』

『あたゐ、藝者よ、藝者様よ』

『自分に様を附ける奴があるかッ莫迦ッ、何の用があつて此處に來よつた』

『何の用ツて知れてるぢやないの、藝者のあんよ酔興にロハで動いてゐやあしないわよ、一時間いくらと正



この女、圖々しいことを申すが、ささまは先刻から室内の話を立聞きしよつたらう。

『いゝえ』

『いゝえぢやない、藝者が室内の外に何んの用があるか』

『だから用もないのに何にが浮氣で立聞などをして居る暇がありますか、私の體は時間が大切ですよ』

『いや、聞かんことはない我々が確かに見届けたんぢや、聞いたら聞いたら正直に云へ、云はんと承知せん

やつと支へた体を立直した歌治は、一時にカッとなつて裂けるやうなめじりに二人を睨まへた。

『あたゐの体はね、ちよいと、お前さんたちのやうに一日いくらで傭はれてゐる安ッばい人足さんぢやないんだよ、天窓の髪の毛一本にも何百兩ツてえ資本がかつてゐる貴重品なんだからねそのつもりで觸つて頂戴、この羽二重肌に蚤が食つたやうな疵でもつけたら最期、ひどいわよ、ちよいと、お二人の人足さん』

『太いことを言ふな、この醜業婦奴、貴様のやうな分際が何んぢや、そんな体が大切なら幾らでも拂つてやらう、夜店に行つて見ろ、買手がなぐてうぢやくして居らあ』

札附でおたからと引替になる体なんぢやありませんか

お客に呼ばれてお客のお座敷へ來たのが、何故悪いのさ』

『客に呼ばれたらうなら座敷へ入つて居るべきぢやないか、何にをこんなところ

にうろくして居るのぢやそれが變ぢやないか』

ぞ、すべためッ』

一人がいやと云ふほど、頬をなぐりつけると襟を驚

掴みにした一人はぐいと小突いて押倒した。

繊弱い歌治の体はひよろ／＼となつて茶室の竹椽にくづれかゝつた。

『何を爲るんだい、失禮なッ』

藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

上田外科醫院
平町南町
電話二一九番

市原醫院
平町田町
電話一四四番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電話一七〇番

やつと支へた体を立直した歌治は、一時にカッとなつて裂けるやうなめじりに二人を睨まへた。『あたゐの体はね、ちよいと、お前さんたちのやうに一日いくらで傭はれてゐる安ッばい人足さんぢやないんだよ、天窓の髪の毛一本にも何百兩ツてえ資本がかつてゐる貴重品なんだからねそのつもりで觸つて頂戴、この羽二重肌に蚤が食つたやうな疵でもつけたら最期、ひどいわよ、ちよいと、お二人の人足さん』

藤沼醫院
平町紺屋町
電話五〇七番

上田外科醫院
平町南町
電話二一九番

市原醫院
平町田町
電話一四四番

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平町南町
電話一七〇番

賞つて重寶
贈つて便利な
三井の商品切手
番 八四
三 八
平三電

お醬油は……ヤマフル
醬油味噌
たひら 正宗
鯉節 食料品
鹽屋
金山崎合名會社
福島縣平野町
電話(營業部)一〇番
(醸造工場)二七番

内科 難波 陸
醫學博士
平町新川端(釜屋新宅向)
電話五〇二番

貸切の!!
御用命はゼヒ
電話三九五番へ
芹澤自動車商會
タクシ一部
貨物運輸部

「の中心は!!!」
ジャツにレビューに國産愛用
それから
金光堂の時計
時計、眼鏡、貴金屬類、蓄音機
レコード
其他修繕物大勉強
目下人氣
丁 目
五 番
電話 一九五